

=====

第4回 可視赤外線観測装置技術ワークショップ

<http://canadia.ir.isas.jaxa.jp/astroinst2014/>

ファーストサーキュラー

日程、場所：

2014年12月3日（火）から12月4日（水）

国立天文台 三鷹 すばる棟 大セミナー室

開催趣旨

装置開発においてグループ間での情報共有や連携、技術の共通化を進めることは非常に重要です。特に TMT や SPICA といった大型計画や大学主導の中小規模計画が進行中の光赤外線分野では、このような連携強化が強く求められています。

本ワークショップは、可視赤外線の分野での装置開発を念頭に、技術・情報の共有促進を目的としており、今回が4回目となります。

今年度は以下のようなセッションを設け、数件の招待講演と一般講演（口頭・ポスター）を行います。

- プロジェクトごとのとりくみと最新動向
 - ・プロジェクトの簡単な紹介との中で実際に開発を進めている技術の紹介

- 要素技術開発

- ・スペースミッションにおける開発
 - 天文観測衛星における姿勢系
 - 衛星の熱制御技術
- ・半導体技術、その応用技術
- ・個別の開発

- 技術共有のための議論

ワークショップの過去の資料は

可視赤外線観測装置技術ワークショップ 2012年2月

<http://gopira.jp/instws/2011/>

第2回 可視赤外線観測装置技術ワークショップ 2012年12月

<http://gopira.jp/instws/2012/>

第3回 可視赤外線観測装置技術ワークショップ 2013年12月

<http://gopira.jp/instws/2013/>

にあります。

参加申し込み、旅費補助申し込み：

本ワークショップでは装置開発の現状や課題の紹介、周辺技術、

要素技術についての講演を広く募集します。特に現在進行中の院生の研究発表や技術系職員、関連分野の工学系研究室の発表も歓迎いたします。

参加を希望される方は以下の申し込みフォームに記入の上

旅費またはコスモス会館への宿泊を希望される場合

2014年11月12日(水)

講演/ポスターのみの場合

2014年11月21日(金)

までに世話人 astroinst2014@astr.tohoku.ac.jp
までメールでご返送ください。旅費財源は限られており
補助希望に添えない場合もありますのでご容赦ください。

=====
「第4回可視赤外線観測装置技術ワークショップ」

--- 参加申込書 ---

氏名 :

職名(学年) :

所属機関 :

所属機関住所 :

電話番号 :

FAX 番号 :

E-mail :

講演希望 : 口頭(ポスターあり)・口頭(ポスターなし)・ポスターのみ・無

講演希望ありの場合のタイトル :

懇親会(12月3日) : 参加・不参加 予定

旅費希望 : 有・無

参加日程予定(旅費希望者のみ) : 12月?日着、12月?日発予定

コスモス会館の希望 : 12月?日着、12月?日発

=====
世話人 :

片坐 宏一、和田 武彦、岩田 生

秋山 正幸、市川 隆、臼田 知史、海老塚 昇、岡田 則夫、

尾崎 忍夫、栗田 光樹夫、菅井 肇、高遠 徳尚、高見 英樹、

本原 顕太郎、宮田 隆志、森谷 友由希、吉田 道利

=====